

新型コロナウイルスワクチンについて、 皆さまに知ってほしいこと

令和3年9月3日版
総務省 新潟行政評価事務所
電話：025-282-1112

- ・ **発症を予防する高い効果**が認められています。
 - 2回の接種によって、約70～95%の発症予防効果があります。
- ・ ワクチン接種の**メリットが、副反応のリスクよりも大きい**ため、**接種をお勧めしています**。
 - 接種部位の痛み、疲労、頭痛などが接種した人の50%以上、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱などが10%以上に見られると報告されています（**症状の大部分は数日以内に回復**）。これらの副反応は、1回目より2回目の方が多くなります。
接種後にアナフィラキシー（急性のアレルギー反応）が起こっても接種会場や医療機関では、医薬品などの準備をしています。
 - 妊娠中、授乳中、妊娠を計画中の方もワクチンを接種することができます。
妊娠、胎児、母乳、生殖器に悪影響を及ぼすという報告はありません。
妊娠中の時期を問わず接種をお勧めします。

首相官邸の[ホームページ](#)や[Twitter](#)で、詳しくご覧いただけます。

新型コロナウイルスワクチンについて、 皆さまに知ってほしいこと

- ・ 接種には、**優先順位**があります。

- ① 医療従事者等、② 高齢者（昭和32年4月1日以前に生まれた方）
③ 基礎疾患を有する方や高齢者施設等で従事されている方
その後、それ以外の方に接種が行われます。
- ファイザー社製及びモデルナ社製は12歳以上、アストラゼネカ社製は原則40歳以上
（特に必要がある場合は18歳以上）が接種対象となっています。

- ・ **誰もが全額公費（無料）**で接種を受けられます。

首相官邸の[ホームページ](#)や[Twitter](#)で、詳しくご覧いただけます。

新潟県民の皆さまへ

- 新潟県内の市町村で、ワクチンの接種が進んでいます。
 - 市町村ごとのスケジュールで、「個別接種」・「集団接種」が実施中です。
 - ⇒ 市町村のワクチンの相談窓口（新潟県ホームページ）を調べる
 - 「大規模接種」が新潟・下越・県央・中越・上越の各会場で実施中です。予約が必要なので、市区町村の案内をご確認ください。
 - ⇒ 大規模接種の情報（新潟県ホームページ）を調べる
- 新型コロナウイルスワクチン医療健康相談窓口（新潟県の相談窓口）

電話番号：025-385-7762
受付時間：午前8時30分～午後6時（土日・祝日も受け付けます）
- 新型コロナウイルスワクチンコールセンター（厚生労働省の電話相談窓口）

電話番号：0120-761770（フリーダイヤル）
受付時間：午前9時～午後9時（土日・祝日も受け付けます）

新潟県民の皆さまへ

- 海外渡航用の新型コロナワクチン接種証明書について

→ ワクチン接種の事実を公的に証明する接種証明書を交付します。

(※厚生労働省HP

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_certificate.html)

- 便乗詐欺にご注意ください！

→ ワクチン接種は「無料」で、市区町村から「接種券」などが届きます。

そのため、市区町村などが**お金を求めることはありません。**

また、あなたの**個人情報を電話やメールで聞き出すことはありません。**

困ったときは一人で悩まず、消費者ホットライン**188**や最寄りの**警察署**にご相談を。